

地域で見守るこどもの居場所づくり 「わ・もっそこどものレストラン」 こども食堂と学習支援



輪島市社協

こどもたちへ地域福祉推進事業

- ・放課後児童健全育成事業
(児童クラブH11年～ R4年12か所)
- ・もんぜん児童館運営事業
- ・ジュニアボランティア事業
- ・こどもの居場所づくり事業
(こども食堂H28年～学習支援H29年～)



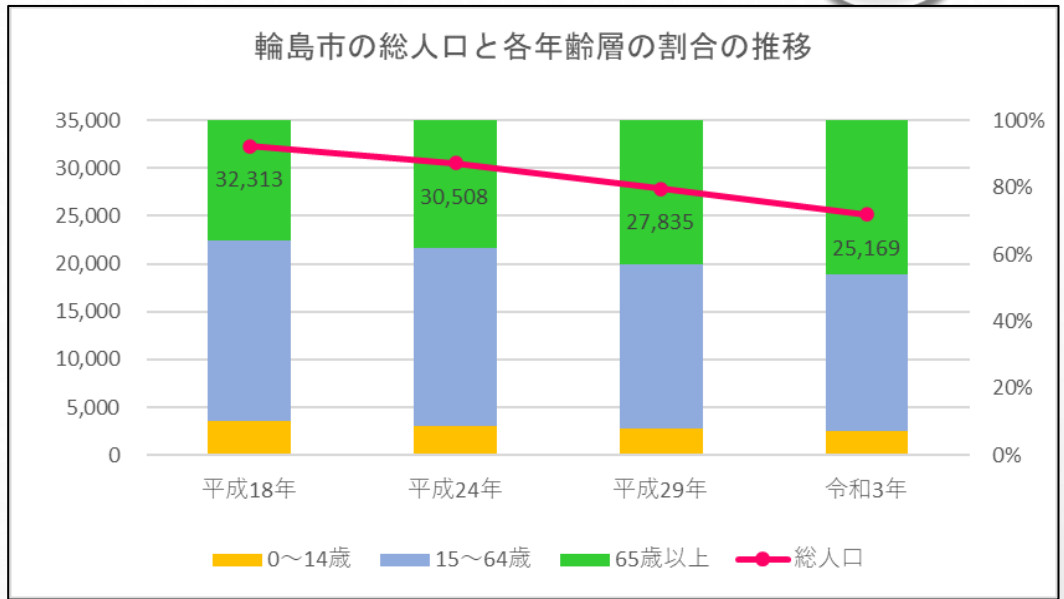
〔輪島市の状況〕



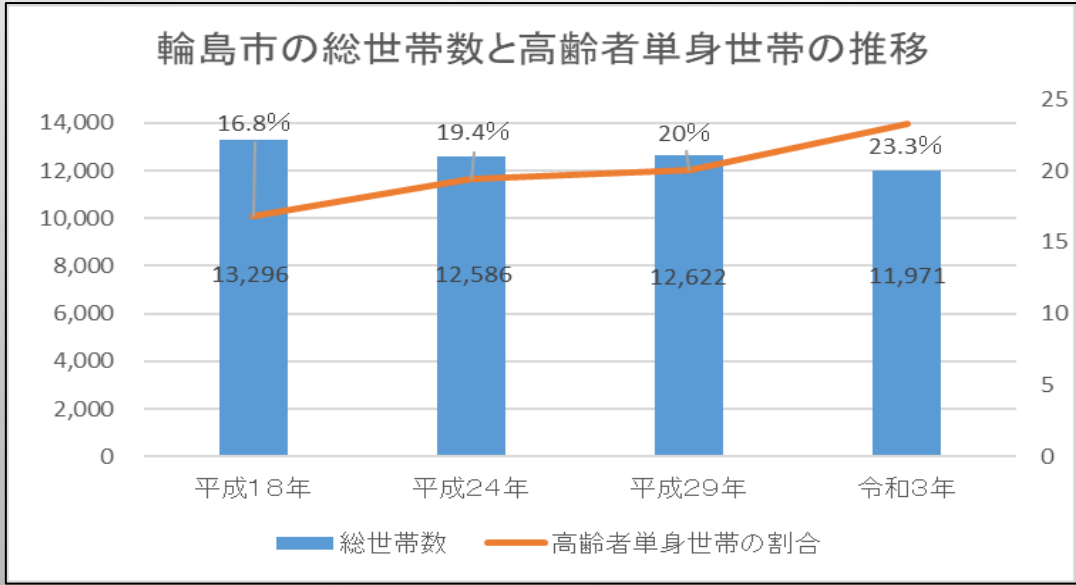
平成18年2月、旧輪島市と門前町が合併

特徴：豊かな自然、漁業、農業、観光業
 伝統文化の輪島塗、朝市、総持寺祖院、千枚田

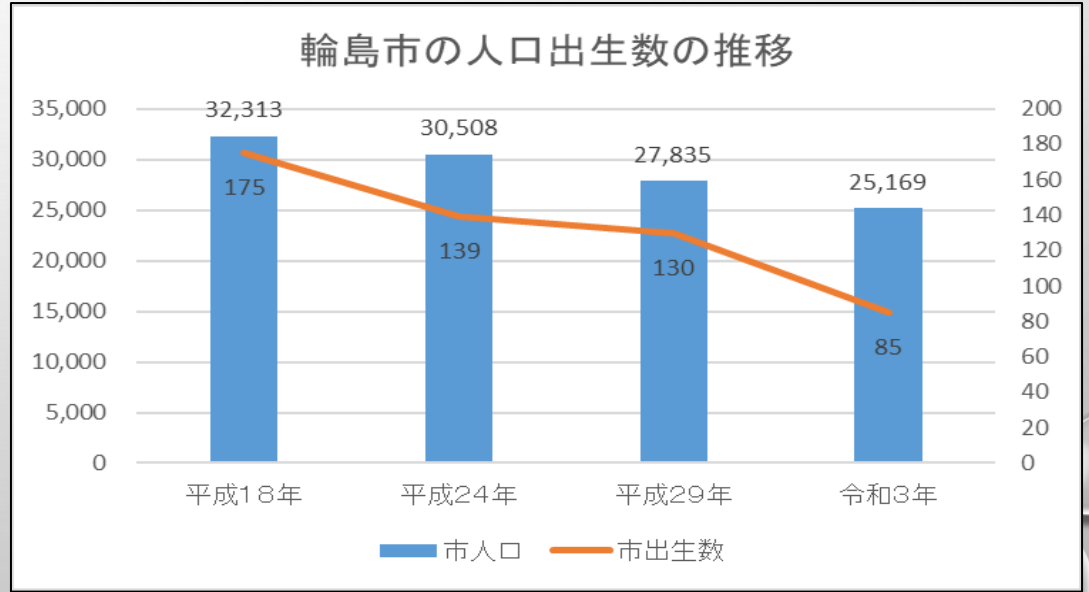
学校数	小学校	9校
(R4)	中学校	3校
	高校	3校
	支援学校分校	1校
	大学校	1校



・人口は減少傾向で高齢化、特に後期高齢者の割合が増加



・世帯数は減少傾向で高齢者の単身世帯の割合が増加



・出生数は減少、1年間で100人以下となっている

平成28年からボランティアの協力でこども食堂をスタート

〔きっかけは気になる子どものこと〕

「気になる様子とつぶやき」

「ごはんは一人で食べるんだ」



「朝は食べないよ」
お昼は菓子パンがひとつ

転入、
地域に知り合いが
いない

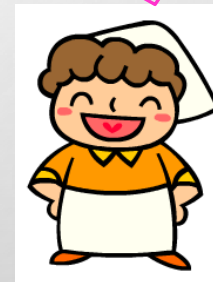
「自分でごはんを
つくれるようになりたい」
というつぶやき

「こども食堂の目的」

食に関心をもつ
(食育)
自分でできる
(自立支援)

こどもが一人でも
安心してこられる
(無料)

ふるさとの
食の記憶を
残したい
(食の伝承)



食を通じて人と
つながる
(交流)

地域のネットワークで
子どもの成長を見守り
つぶやきから新たな
課題を発見、支援する

(包括支援)

普段から子どもを支える大人のネットワークを築き子どもを受入れていく

〔出合い！気づき、つながり、支える〕



できることからやってみよう
第1回ミーティング

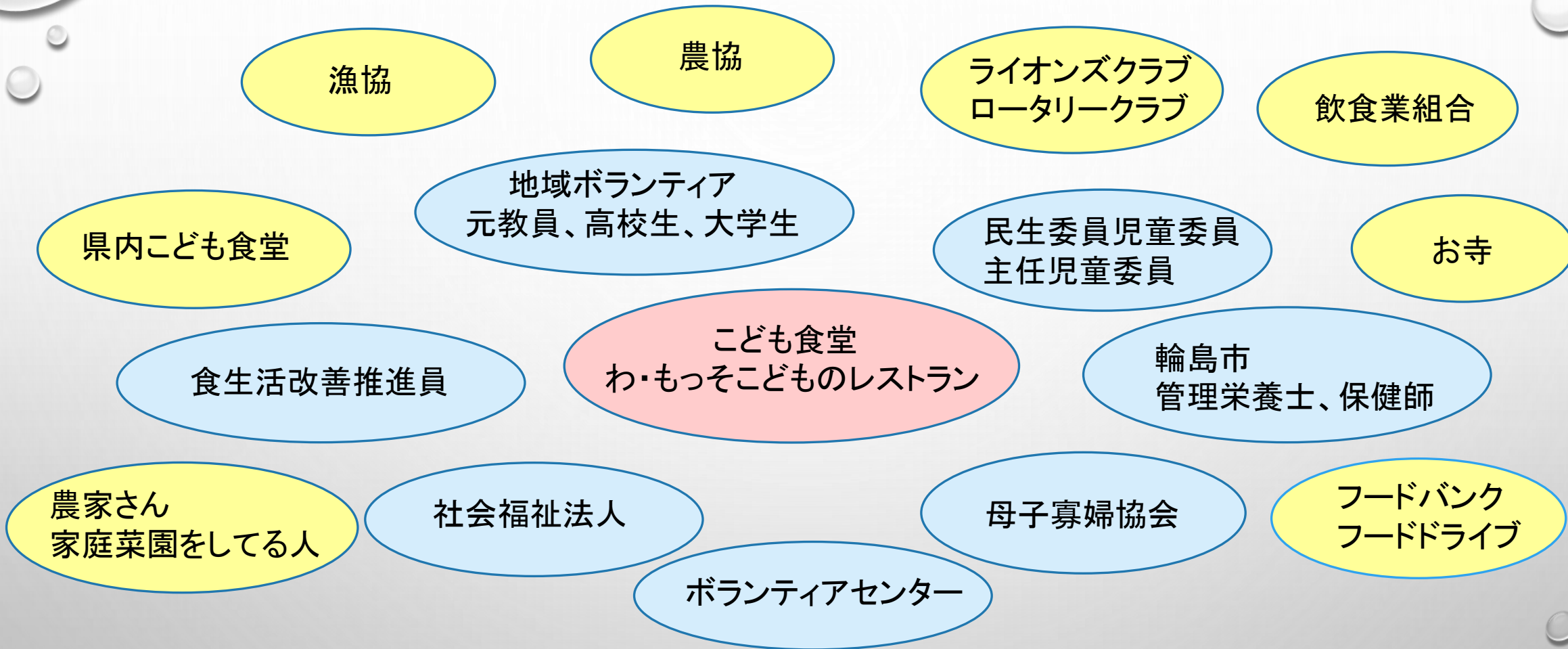
年度	食堂数	開催数	子ども	大人	参加人数	活動
H28	1	12	273	278	551	食事提供と宿題サポート開始
H29	2	15	322	227	549	長期学校休業日の学習支援開始
H30	4	28	486	340	826	高齢者グループと多世代交流、農業体験
R1	5	36	578	387	965	地域の協力、食材の寄附、社会福祉法人と連携
R2	2	31	890	144	1034	社会福祉法人、母子寡婦協会と連携して弁当支援
R3	2	25	549	63	612	中学生の学習支援、中学生の居場所を開始
R4(1月まで)	7	31	512	251	763	食材提供団体と連携 母子寡婦協会と食料支援
合計	23	178	3610	1690	5300	

財源 H28年～赤い羽根共同募金

H30年～中央共同募金会を通じた大和ネクスト銀行石川県こども食堂応援寄附金

R1年～赤い羽根共同募金テーマ型募金

〔協力者の輪が広がる〕



～子どもの応援がみんなのしあわせに～

こども食堂は食事提供の他に見守り、学習支援、多世代交流、食の伝承の場となり、子どもを中心とした「地域の居場所」に進化している。協力者も増え、地域に好循環を生み出す。こども食堂7年目、中高生になった子もボランティアで参加している。行政、地域とつながり活動続ける。